

## 蒲郡市教育委員会令和4年4月定例会会議録

開会日時 令和4年4月20日（水）午後2時00分

閉会日時 令和4年4月20日（水）午後3時43分

場 所 蒲郡市役所6階第2委員会室

### 出席委員の氏名

教育長 壁谷 幹朗 教育長職務代理者 渡辺 充江  
委 員 石渡 篤史 委 員 水藤 頼利 委 員 稲葉千穂子

### 説明のために出席した者の職氏名

教育部長	岡田 隆志	教育政策課長	柴田 剛広
学校教育課長	宇野 晶由	学校給食課長	竹下 暁
生涯学習課長	三浦次七郎	スポーツ推進課長	磯貝 友宏
博物館長	竹内 真治	書記（教育政策課主幹）	伊藤 孝慶

### 議事日程

- 1 3月定例会の会議録の承認
- 2 教育長の報告
- 3 議案  
第15号議案 蒲郡市学校施設のあり方ビジョンについて
- 4 報告事項（各課報告事項）
- 5 その他

1 3月定例会の会議録の承認

事前に届けられた会議録について、委員会にて承認した。

2 教育長の報告

- (1) 令和4年度のスタートにあたって
- (2) 教育長訪問について
- (3) 新型コロナウイルス感染症に関わる対応について
- (4) その他
  - ①「交通安全プログラム推進室」について
  - ②学校訪問について
  - ③教育長だより「六階の窓」の発行について

3 第15号議案 蒲郡市学校施設のあり方ビジョンについて議題とした。

教育政策課長説明

質疑応答等

○石渡委員

1ページの5つの項目の中の「共創空間」という文言は、文科省が提言している中にあるのでしょうか。

●教育政策課長

はい。

○石渡委員

「共創空間を構築し・・・」という表現ですが、「共に創る」という言葉と「構築」という言葉がダブっているという印象があり、慣れない表現で違和感があるように思えるのですが。

●教育政策課長

施設に引っ掛かった構築という言葉で、モノを作る上での「構築」という文言で、「共創空間」はこのようなコンセプトで創るという捉えかと思えます。

○教育長

今後、学校づくりを進めていく時に、バラバラに作るのではなく、蒲郡としてどんなコンセプトを持って作っていくか、国の出している視点をもとに、蒲郡のベースになるものが今回のビジョンとなります。

○渡辺委員

「共創空間」を作ることはなかなか難しそうですね。

○教育長

まずは西浦・塩津はこれを取り入れていくことになるわけですね。

●教育政策課長

この先何年かけて、すべての学校を建て替えていくのか、その時にどういう空間を作っていくのか、その時点での人口などの要因もありどうなっているかわかりませんが、できるだけ地域に開かれた作りができればよいと思っています。西浦・塩津については、すでに計画が先行しており、このあり方とは順序が逆とな

っている部分もありますが、今後他の学校を建て替えていく上では、同じコンセプトのもと進めていきたいと考えています。

質疑応答等を経て、第15号議案については全員一致をもって承認された。

#### 4 報告事項（各課報告事項）

- ・教育政策課
- ・学校教育課
- ・学校給食課
- ・生涯学習課
- ・スポーツ推進課
- ・博物館

質疑応答

○渡辺委員

図書館のレファレンスは素晴らしいと思います。

○石渡委員

学校プール整備方針の策定についてですが、今行っている蒲郡中と塩津小の民間委託は継続ですか。

●教育政策課長

全体的な考え方として民間活用を図っていきながら、進めていくこととなります。蒲郡中については、現状、施設的にプールが使えない状態となっており、修繕するにしても多額の費用が見込まれることから、民間を活用せざるを得ない状況です。

○石渡委員

今年度も数ヶ月後にプール授業が始まりますが、そのタイミングの段階でどこがどう使っていくか反映されるということですか。

●教育政策課長

現段階で学校名を特定するというものではありません。今後の学校建替え時にどうしていくのかを定めるものですので、あくまでも今後の話となります。

○稲葉委員

塩津小の保護者からは、民間委託によるプール授業については、専門の方から教えていただけることに対する評判がよく、「他の学校では実施しないのかね？」との声もあり、非常に注目されている内容だと思います。

○石渡委員

昨年給食費を上げたところですが、コロナや戦争など様々な要因でモノの値段や燃料費が上がっている中、栄養価の確保は大丈夫ですか。

●学校給食課長

今年の小麦関係は昨年に比べ1食あたり1～2円上がっています。牛乳や加工品・野菜に関しては今のところそこまで影響を受けていません。燃料費については、給食費の算定には含まれておりませんので、影響はでていません。

○稲葉委員

残食の多さが心配されます。コストが上がる中、早急に原因追究・改善が必要と思います。

●学校給食課長

残食率については、体格差（国と市）も比較しながら見ていく必要があるかと思えます。また、調査期間におけるメニューにもよってきます。

○教育長

中学校の右肩上がりが問題である。学校と連携して抜本的な検討が必要である。

○水藤委員

栄養素の充足率のバラつき加減も気になります。

●学校給食課長

栄養素によって摂取しやすいものしにくいものがあります。

○渡辺委員

放課後子ども教室については、子どもたちの生活や学習を支える活動をしてほしいと思います。

●生涯学習課長

放課後子ども教室に関しては、子どもの居場所確保という側面と体験や学びを提供するという側面があります。定期的に居場所を確保ということになると、対応できる人の数が必要になってきます。現在は、今の限られた人数で地域づくりもやっていますので、体験や学びの提供が中心となった活動となっています。

●岡田教育部長

各課の懸案事項については、重要な案件が山積みとなっていますが、一つ一つ丁寧に対応していきたいと思えます。

## 5 その他

○事務局

次回の教育委員会は5月24日（火）午後2時00分から行います。

この会議録は、令和4年5月24日開催の5月定例教育委員会で承認したので署名する。

蒲郡市教育委員会 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員